

研修実施機関の自主点検表

確認項目	適否
1 研修の実施機関 研修の専門性・客観性・公正性を確保しているか。 登録販売者の職能に応じた相当の研修実績を有しているか	/
2 研修の実施体制 (1) 客観性の確保 (次の者の参画を求めているか) ※ ①教育 ②学術関係者 ③消費者等 (2) 実施要領を定めているか ①企画・運営 ②実施形式 ③内容 ④時間数 ⑤修了証の交付 (3) 専門性の確保 研修の講師は、専門的な技術・知識を有しているか (4) 公正性の確保 (次の情報を公表すること等により透明性を確保しているか) 研修の実施方法 実績等 (5) 厚生労働大臣への届出 実施する研修の概要を届け出ているか 研修の実施方法、実績等の情報も提供することが可能か	/
3 研修の形式 (1) 研修に合った形式 (集合研修、オンライン等) を選択し、12時間以上か (2) オンライン研修等を行う場合、集合研修と同等に研修状況や理解度が確認できるか	/
4 外部研修の内容 必要な教材を用意し、研修の内容に①から⑧が含まれているか ①医薬品に共通する特性と基本的な知識 ②人体の働きと医薬品 ③主な一般用医薬品とその作用 ④薬事に関する法規と制度 ⑤一般用医薬品の適正使用と安全対策 ⑥リスク区分等の変更があった医薬品 ⑦店舗における管理又は区域における管理に関する事項 ⑧その他登録販売者として求められる理念、倫理、関連法規等	/
5 研修の実施頻度 毎年、定期的かつ継続的に行われているか	/
6 研修の終了認定及び修了証の交付 研修参加者の研修修了にあたり、次のことを実施しているか ①研修参加者の研修内容の修得の確認 (例 テスト等) ②研修参加者に修了証を交付 ③修了認定 (適切に行うこと) ④研修参加者の氏名、研修内容等を適切に記録・保存	/

※ 別紙9により確認すること